

平成28年度 保育所の提供体制及び利用定員の設定について

資料1

平成28年度 提供体制【計画との比較】

保育所及び地域型保育事業部分(2号認定・3号認定)

	当初計画 (小規模施設2か所を予定)		平成28年4月現在 (小規模1か所認可、 保育所定員増)		計画との 差異
0歳(3号認定)	72	701	78	693	-8
1・2歳(3号認定)	629		615		
3歳以上(2号認定)	1,587		1,583		-4
利用定員合計	2,288		2,276		-12



【内訳】平成28年度利用定員(変更のある園のみ掲載)

()内は27年度

	園名	施設種別	利用定員	2号 (3歳以上)	3号 (0歳)	3号 (1.2歳)
1	松ヶ丘共同保育所	小規模(私立)	16 (0)	0 (0)	3 (0)	13 (0)
2	アートチャイルドケア瀬戸幡山西保育園	保育所(私立)	120 (66)	90 (66)	0 (0)	30 (0)
3	萩山保育園	保育所(私立)	80 (70)	44 (42)	6 (3)	30 (25)
4	八幡保育園	保育所(公立)	60 (60)	54 (60)	0 (0)	6 (0)
合計			276 (196)	188 (168)	9 (3)	79 (25)
増減数			80	20	6	54

※ 幡山西保育園は公立としては平成28年3月にて廃園⇒平成28年4月より民営化

【参考】平成28年度保育所入所申込み状況

・0歳児から2歳児の申込みが増加傾向(前年同時期比 30名増)

・年少以上児の申込みも増加(前年同時期比 46名増)

<共通点> 児童数は減少、申込み割合が増加

<理由> ・就労の促進(育休取得者の増加)

・入所要件の緩和の影響(平成27年度から変更)

・転入者の増(退所者より、申込者の方が多い)



早期の待機児童の解消を目指し、瀬戸市子ども・子育て支援事業計画に基づき、平成28年度中に更なる提供体制の拡充を図っていく。